

第54期 事業のご報告

平成25年3月16日 ▶ 平成26年3月15日



株主の皆様へ

株主の皆様におかれましてはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援を賜わり、厚くお礼申し上げます。

ここに平成25年3月16日から平成26年3月15日までの第54期の事業概況についてご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、デフレ脱却に向けた金融政策による円安傾向への転換と企業業績の回復による株価上昇に加え、個人消費の改善や設備投資の増加など、回復基調で推移いたしました。一方、米国経済は堅調な個人消費を背景として緩やかな回復が続きましたが、欧州、新興国などで懸念される政治的混乱や金融不安が払拭されず、不透明な状況が続きました。

このような状況の中、当社グループは、魅力ある製商品群の充実を図り、生産性の向上と技術優位性の強化に一層の努力を続けるとともに、お客様のニーズに対応した製品の提案に注力し、更なる成長のため、新規取引先の獲得に積極的に取り組んでまいりました。

また、当社グループの第二の柱とするべく、平成23年より取り組んでおります環境関連事業につきましては太陽光パネルの旺盛な需要と営業努力により、当社グループの業績拡大に大きく貢献することができました。なお、企業収益の安定化と環境への貢献を図るため、平成26年に太陽光パネルによる発電所2MW(メガワット)を設置し、電力会社へ電力販売を開始しました。

これらの結果、当連結会計年度における売上高は9,038百万円となりました。また、利益面につきましては、販売体制の強化による売上高の増加と効率的な生産体制の推進及びコスト削減努力によって、営業利益は866百万円、経常利益は758百万円及び当期純利益は557百万円となりました。

以上の業績内容を踏まえ、当期の期末配当金につきましては、平成26年6月9日に1株につき10円50銭をお支払いさせていただきました。この結果、当期の年間配当金は、中間配当金7円50銭と合わせ、1株当たり18円となりました。

株主の皆様におかれましては、何卒格別のご理解をいただき、倍旧のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年6月

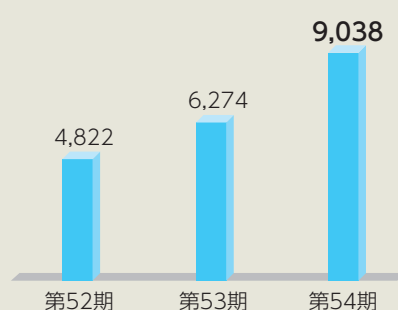


代表取締役社長 荒川 明

業績ハイライト

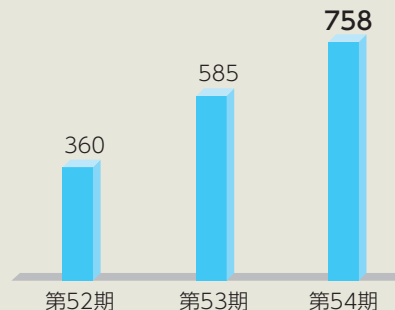
売上高

(単位：百万円)



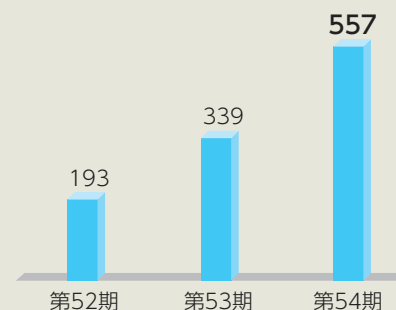
経常利益

(単位：百万円)



当期純利益

(単位：百万円)



セグメント別の概略

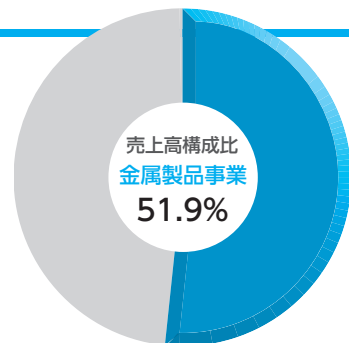
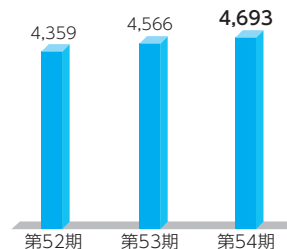
▶ 金属製品事業 4,693百万円 前期比2.8%増

作業工具では、震災復興需要に対する迅速な製品供給、既存製品の刷新と高付加価値製品の開発に取り組むとともに、部門を横断して多面的な製品提案活動を展開し、安定的な受注に注力いたしました結果、国内販売は順調に推移いたしました。海外市場では、経済成長の減速により新興国での展開は伸び悩みましたが、既存取引国向けでは順調に推移いたしました。

産業機器では、構築物の改修事業、高層建築物のメンテナンス向け製品への需要が増加したほか、自動車産業では製造業、整備関連企業向け製品が堅調に推移し、またクレーン類では半導体製造装置産業ほか、幅広い産業からの需要が継続し、売上は順調に推移いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は4,693百万円、セグメント利益は981百万円となりました。

金属製品事業売上高 (単位：百万円)



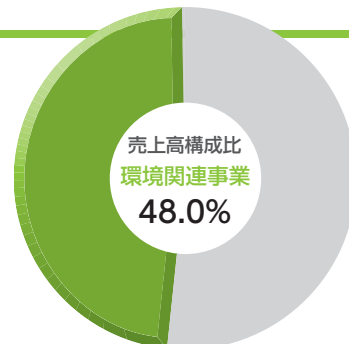
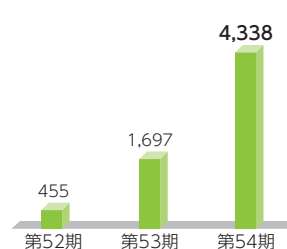
〈主要な製品〉 作業工具：レンチ、スパナ、プライヤ類・配管工具類・プーラ類
産業機器：治工具類・吊クランプ類・クレーン類・マグネット類

▶ 環境関連事業 4,338百万円 前期比155.6%増

原子力発電停止の長期化が続く中で、再生可能エネルギー発電設備の導入意欲は広がっており、初期投資や諸手続きにおいて負担の少ない低圧連系商品の発売を開始して需要の掘り起こしを図るとともに、個別の状況に対応した提案力を強化してまいりました。また、大阪府内において太陽光パネルによる発電所2MWを設置し、平成26年3月より電力会社へ電力販売を開始いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は4,338百万円、セグメント利益は220百万円となりました。

環境関連事業売上高 (単位：百万円)



〈主要な製品〉 太陽電池モジュール（単結晶、多結晶）・パワーコンディショナー・架台等

▶ その他 9百万円 前期比20.8%減

その他は、兵庫県神戸市における不動産賃貸業であり、当事業の売上高は9百万円、セグメント利益は4百万円となりました。なお、当該賃貸不動産物件は平成25年12月27日にすべて売却いたしました。

売上高構成比
その他
0.1%

連結決算の状況

■ 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当期末 平成26年3月15日現在	前期末 平成25年3月15日現在
資産の部		
流動資産	5,628	5,044
固定資産	5,505	5,243
有形固定資産	5,161	4,751
無形固定資産	10	12
投資その他の資産	333	479
資産合計	11,133	10,288
負債の部		
流動負債	1,762	2,503
固定負債	2,340	2,141
負債合計	4,102	4,644
純資産の部		
株主資本	4,853	3,741
資本金	1,898	1,463
資本剰余金	836	342
利益剰余金	2,119	2,016
自己株式	△ 1	△ 79
その他の包括利益累計額	2,177	1,902
その他有価証券評価差額金	37	37
繰延ヘッジ損益	△ 8	38
土地再評価差額金	2,149	1,825
純資産合計	7,031	5,643
負債純資産合計	11,133	10,288

■ 配当金推移

1株当たり配当金推移(円)

	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期
通 期	12	12	12	15※	18
中 間	6	6	6	6	7.5
期 末	6	6	6	9※	10.5

(※記念配当金3円を含む)

POINT

流動資産 583百万円増加

当連結会計年度末の流動資産は、現金及び預金の増加423百万円、前渡金の減少385百万円などにより、前連結会計年度末に比べ583百万円増加しました。

POINT

固定資産 261百万円増加

有形固定資産の増加409百万円、投資有価証券の減少92百万円、繰延税金資産の減少58百万円などにより、261百万円増加しました。

POINT

流動負債 741百万円減少

主な要因は、短期借入金の減少810百万円、未払法人税等の減少47百万円です。

POINT

固定負債 199百万円増加

主な要因は、繰延税金資産の増加106百万円、長期借入金の増加95百万円です。

POINT

純資産 1,387百万円増加

主な要因は、新株発行に伴う資本金の増加435百万円、資本剰余金の増加494百万円です。

■ 連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当期 平成25年3月16日から 平成26年3月15日まで	前期 平成24年3月16日から 平成25年3月15日まで
売上高	9,038	6,274
売上原価	6,958	4,514
売上総利益	2,079	1,760
販売費及び一般管理費	1,212	1,087
営業利益	866	673
営業外収益	13	20
営業外費用	121	107
経常利益	758	585
特別利益	13	15
特別損失	66	26
税金等調整前当期純利益	705	574
法人税、住民税及び事業税	104	240
法人税等調整額	43	△ 3
法人税等合計	147	237
少数株主損益調整前当期純利益	557	336
少数株主損失	—	3
当期純利益	557	339

POINT

売上高

前連結会計年度に比べ2,763百万円増加しました。
セグメント別では、金属製品事業で127百万円の増加、環境関連事業では2,825百万円増加しております。

POINT

販売費及び一般管理費

売上増に伴う荷造発送費の増加などにより、前連結会計年度に比べ125百万円増加しました。

POINT

営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益705百万円、前渡金の減少額385百万円及び減価償却費104百万円などにより661百万円資金が増加しました。

POINT

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資有価証券の償還による100百万円の収入、有形固定資産の取得による659百万円の支出により492百万円資金が減少しました。

POINT

財務活動によるキャッシュ・フロー

短期借入金の純減額810百万円、長期借入金の返済による支出510百万円がありましたが、株式の発行による収入867百万円などにより253百万円資金が増加しました。

■ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	当期 平成25年3月16日から 平成26年3月15日まで	前期 平成24年3月16日から 平成25年3月15日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	661	△1,090
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 492	△ 106
財務活動によるキャッシュ・フロー	253	570
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	5
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	423	△ 619
現金及び現金同等物の期首残高	800	1,432
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△ 12
現金及び現金同等物の期末残高	1,224	800



売電事業開始

スーパーソーラー発電所からクリーンエネルギーを供給

東日本大震災以降、化石燃料への依存度が高まり、温室効果ガスの削減が課題となるなか、新たな電力供給源として環境負荷の少ない太陽光、風力などの再生可能エネルギーの活用が広がってまいりました。

当社の連結子会社YHS株式会社では、太陽光パネルおよび周辺機器の販売を通してクリーンエネルギー事業にかかわってまいりましたが、スーパーツール自らも売電事業を実施することを決定しました。

大阪府南部の遊休地を活用して太陽光パネル8,008枚を設置し、年間約260万kWhの発電を開始しております。送電開始は平成26年3月で、電気は全て電力会社へ販売しており、今後も太陽光発電所の新設を進めてまいります。

当社は、今後も資源の有効活用に努め、環境に配慮した企業活動を通して、社会へ貢献してまいります。



河南町スーパーソーラー発電所



DATA

立地面積	約28,600㎡
発電規模	2MW(メガワット)
太陽光モジュール	高性能単結晶シリコンパネル インリ社製 最大出力 275W



製品説明会を開催

作業工具や治工具、荷役運搬具など、幅広い当社製品の特徴や操作性を実感していただくことを目的として工具商社、代理店などのお取引先を対象とした説明会を実施しております。

営業担当者および技術担当者による製品解説、生産ラインの見学を通して、当社製品への信頼をいっそう高めていただいております。



会社及び株式の状況

■ 会社の概況 (平成26年3月15日現在)

設	立	昭和35年12月10日
資	本	金 1,898百万円
本	社・工	場 大阪府堺市中区見野山158番地
支	店	大阪支店(大阪府堺市) 東京支店(東京都品川区) 名古屋支店(名古屋市中区)
営	業	所 札幌営業所(札幌市白石区) 仙台営業所(仙台市若林区) 新潟営業所(新潟市東区) 北関東営業所(群馬県高崎市) 広島営業所(広島市西区) 福岡営業所(福岡市博多区)
子	会	社 YHS株式会社(本社:大阪府堺市)

■ 役 員 (平成26年6月6日現在)

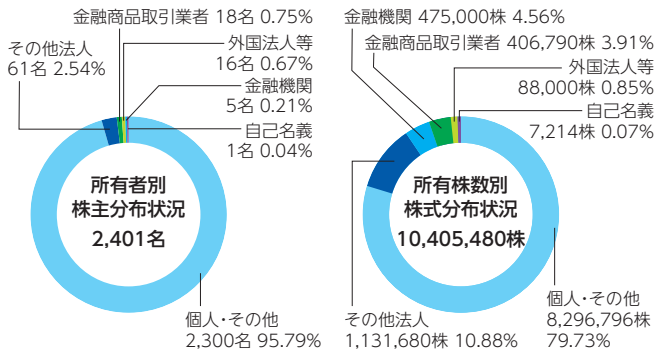
代表取締役社長	吉川	明
常務取締役	大久保	勲
取締役	木村	章
取締役	中村	滋
取締役	平野	量夫
常勤監査役	篠畑	雅光
社外監査役	森田	茂
社外監査役	松本	司

■ 株式の状況 (平成26年3月15日現在)

発行可能株式総数	30,000,000株	
発行済株式総数	10,405,480株 (自己株式 7,214株を含む)	
1単元の株式の数	1,000株	
株主数	2,401名	
大株主の状況		
株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
電 和夫	406	3.90
有限会社キョウリツ	341	3.27
電 志摩子	239	2.29
電 利英	227	2.18
電 圭人	205	1.97
松井証券株式会社	184	1.76
吉川 明	178	1.71
株式会社池田泉州銀行	170	1.63
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口)	156	1.50
スーパーツール従業員持株会	154	1.48

※ 持株比率は自己株式(7,214株)を控除して算出しております。

株式分布状況



■ 株主メモ

事業年度	毎年3月16日から翌年3月15日まで
期末配当金 受領株主確定日	3月15日
中間配当金 受領株主確定日	9月15日
定時株主総会	毎年6月(事業年度末日の翌日から3ヵ月以内)
株主名簿管理人 特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電 話 0120-094-777(通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 J A S D A Q (スタンダード)
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://www.supertool.co.jp (ただし、電子公告によることができない事故、その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)
単元株式数	1,000株

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国本支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



株式会社スーパーツール

〒599-8243 大阪府堺市中区見野山158番地
TEL (072) 236-5521

ホームページのご案内

スーパーツール 検索 <http://www.supertool.co.jp>



当社ホームページでは、最新のニュースやIR情報、製品情報などさまざまな情報を提供しています。

IR情報

製品情報

カテゴリや目的別に詳しい製品情報を見ることができます。またピックアップ製品としてスーパーツールがおすすめする新製品等をご紹介します。

チラシダウンロード 動画で見る使用例

チラシ等のPDFや使用例の動画をご用意しております。



〈表紙写真〉 当社厚生棟屋上に設置した単結晶太陽光パネルです。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。